

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金  
第4回 通常総会  
2009～2010

平成22年6月22日（火）18：30～  
会場：市民活動団体交流ルーム（生涯学習センター）

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金 第4回 通常総会

— 次 第 —

日時：平成22年6月22日（火）18：30～

会場：市民活動団体交流ルーム（生涯学習センター）

【第一部】 .....18：30～19：00

- 1 開 会
- 2 来賓紹介
- 3 理事長挨拶
- 4 来賓祝辞
- 5 議長選任 議長は定款第26条により理事長又は理事長が指名
- 6 議事録署名人選任（2名以上）
- 7 議 事  
第1号議案 平成21年度事業報告並びに収支決算・繰越金処分案  
承認(定款23条5号)  
監査報告  
第2号議案 平成22年度事業計画並びに収支予算の承認(定款23条4号)  
その他の議案 今年度に認定NPO法人の申請を推進する件
- 8 連絡事項その他
- 9 閉 会

※交流会 .....19：10～

総会終了後、会費3,000円（予定）にて開催いたします。

会 場：魚民 北上店（TEL：63-6988）

【第1号議案】

平成21年度事業報告

平成21年6月1日から平成22年5月31日まで

1 事業報告

- (1) 第3回通常総会 平成21年6月16日(火) 18:30~19:00  
 第1号議案 平成20年度事業報告並びに収支決算承認に関する件  
 監査報告  
 第2号議案 平成21年度事業計画並びに収支予算(案)承認に関する件  
 第3号議案 役員改選に関する件について  
 その他の議案
- (2) 臨時理事会 平成21年6月16日(火) 19:00~19:10  
 役員改選に関する件は、審議の結果、全会一致で可決された。
- (3) 講演会 平成21年6月16日(火) 19:20~20:00  
 ゲスト：高井 昭平 氏 (NPO法人 いわてNPOセンター 理事長)  
 テーマ：「NPOの資金調達と税制」

2 実施事業

- ・市民活動基金の拡充 市民活動基金の増収を図る。寄付金収入を得るために会の趣旨を各会合で話題にし、また広報し、存在意義を伝え、感想や反応を役員・会員が探りながらPRを行った。
- ・コラボチャレンジ事業協働実施 今年度は該当事業がないため実施しませんでした。

3 平成21年度末 会員数

正会員 12名

4 平成21年度貸借対照表

平成22年5月31日現在

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金 (単位：円)

科目・摘要	金額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金			
流動資産合計	480,870	480,870	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			480,870
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			0

Ⅱ 正味財産の部			
前期繰越正味財産 (c')		443,458	
当期正味財産増加額(減少額) (c'')		37,412	
正味財産合計 (C = c' + c'')			480,870
負債及び正味財産合計 (D)			480,870
(A) = (B) + (C) = (D)			

## 5 平成21年度事業収支計算書

平成21年6月1日から平成22年5月31日まで

### 【収入の部】

(単位:円)

項目	予算 (平成21年度)	決算額 (平成21年度)	予算比較増減	備考
1 負担金収入	60,000	60,000	0	
正会員会費収入	60,000	60,000	0	5,000円×12名分
	0	0	0	
2 事業収入	0	0	0	
	0	0	0	
3 寄付金収入	0	0	0	
	0	0	0	
4 受取利息	100	127	27	岩銀 53+74=127円
5 雑収入	0	0	0	
当期収入 (A)	60,100	60,127	27	
前年度収支差額繰入	443,458	443,458	0	
収入合計 (B)	503,558	503,585	27	

### 【支出の部】

(単位:円)

項目	予算 (平成21年度)	決算額 (平成21年度)	比較増減	備考
1 事業支出	210,000	0	-210,000	
基金事業費	200,000	0	-200,000	H21 コラボチャレンジ事業 協働実施
広報事業費	10,000	0	-10,000	
	0	0	0	
2 一般管理費	12,000	22,715	10,715	
事務局委託	12,000	0	-12,000	H21 いわてNPO-NETサポ ート委託料(H22.6.11 支払 い済)
研修費	0	0	0	
新聞図書費	0	0	0	
保険料	0	0	0	
公租公課	0	1,000	1,000	H21 登記印紙代(理事変更 登記)
給料賞与支出	0	0	0	
法定福利	0	0	0	

賃貸料	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
備品費	0	0	0	
通信費	0	1,170	1,170	葉書(9通*50円=450円) 切手(9通*80円=720円)
委託費	0	0	0	
消耗品費	0	445	445	長3クラフト封筒
旅費交通費	0	0	0	
水道光熱費	0	0	0	
会議費	0	100	100	第3回総会講師飲物代 (H21.6.19)
広告宣伝費	0	0	0	
諸会費	0	0	0	
リース料	0	0	0	
支払手数料	0	0	0	
支払利息	0	0	0	
顧問料	0	0	0	
雑支出	0	20,000	20,000	総会講演会講師謝金(高 井昭平)源泉税納税 2,000 円(H21.6.19)
3 法人・住民・事業税	0	0	0	
4 予備費	0	0	0	
支出合計 (C)	222,000	22,715	-199,285	
収支差額 (B-C)	281,558	480,870	199,312	
参考 収支差額(当該年度)(A-C)	-161,900	37,412	199,312	

#### 剰余金収支差額処分 (案)

平成 21 年度における収支差額 480,870 円を、平成 22 年度への繰越金とします。

平成 22 年 6 月 21 日

特定非営利活動法人

きたかみ市民活動基金

理事長 佐藤直也

## 監査報告書

特定非営利活動法人

きたかみ市民活動基金

理事長 佐藤直也 殿

平成 22 年 6 月 17 日、きたかみ市民活動基金事務局において、特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金の計算書類、会計帳簿、証憑書類等を監査した結果、その内容は適切なものと認めます。

平成 22 年 6 月 17 日

監 事 菊池 隆 

監 事 高橋敏彦 

## 【第2号議案】

平成22年度入会金・会費の承認に関する件

平成22年度は入会金を0円、年会費を5,000円とする。

## 【第3号議案】

平成22年度（2010～2011年）基本方針

### 1 平成22年度の事業計画（案）

特定非営利活動促進法（NPO法）に基づき、福祉やまちづくり、国際協力などの分野で活動する法人格を有したNPOは日本国内に約4万あるといわれております。2001年に認定NPO法人制度がスタートし、国の（国税庁）の許可を受け税制上の優遇措置を受けられる認定NPO法人は2010年3月末時点ではわずか127にとどまっております。

本年3月の政府税制調査会は現行の制度（所得から寄付額の一定割合から差し引く所得控除）から、来年度にも国の認定したNPO法人に寄付をした個人に対し税額控除の導入に方針決定を決めました。

寄付文化が定着している米国では、個人による寄付額は年間で20兆を超えるといわれております。一方の日本では年間3千億に届かず、寄付をする割合は企業団体90%以上を占め、個人の寄付は全体の2%しかないのが現状です。しかし多額の寄付をしている企業側にしてみれば公益、指定寄付団体など認定NPO以外等への寄付（学校、スポーツ少年団、ボランティア団体）は一般寄付扱いになり、事業年度の売上と利益により寄付は少額でも税務上控除出来ないことがあるのが現状です。

我々のこれからの活動が広く北上市民に理解されて行けば、草の根の的寄付を企業や一般市民から集めて資金力が高まれば、行政サービスに代わる各団体への資金的サポートの担い手として位置づけ出来ると共に、寄付を提供して頂いた企業や個人の方々が活動に参加する事により輪がもっと広がるのではないかと思います。

NPO活動はいずれ行政の補助金に頼らずに、いつまでも下請け的な役割でなく、行政とNPOが対等な関係にしていくかたちが理想と思います。

きたかみ市民活動基金も設立から事業年度も丸3年を経過し、設立当初からの目的であった認定NPO法人認可取得にむけて申請準備に取り組んでいきますので、今年度も引き続き事業のPRと協賛各位の賛同を得るべく活動をしていきたいと思っております。支援と協賛の輪が大きくそして強い絆で結ばれていくように努力していきたいと考えています。

関係機関並びに理事の皆様には今後も各段なるご支援ご協力をお願い致します。

### 2 特定非営利活動に係る事業

#### (1) 市民活動基金の拡充

市民活動基金の増収を図る。寄付金収入を得るために会の趣旨を各会合で話題にし、また広報し、存在意義を伝え、感想や反応を役員・会員が探りながらPRを積極的にすすめる。

#### (2) 市民活動団体（NPO）等への資金調達、経営計画に関する相談支援事業

コンサルティング業務準備

(3)平成 22 年度北上市市民提案型協働事業補助金（コラボ☆チャレンジ）の協働実施  
北上市が主催の平成 22 年度北上市市民提案型協働事業補助金（コラボ☆チャレンジ）  
の協働実施を行う。

(4)認定NPO法人制度の理解推進

税制改正による認定NPO法人取得に向け、当会の理事の理解推進を図る。

(5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ニューズレターの発行計画は、(NPO法人) いわてNPO-NETサポートが実施する  
NPO情報誌「んだよねっと」発行の連携事業として、年4回（（3・6・9・12月  
の各15日）事業周知記事を掲載し、市民活動基金の増収に向けた広報活動とする。

3 平成 22 年度収支予算

平成 22 年 6 月 1 日から平成 23 年 5 月 31 日まで

【収入の部】

(単位:円)

項目	前年度予算 (H21 年度)	予算(H22 年度)	対前年比較増減	備 考
1 負担金収入	60,000	60,000	0	
正会員会費収入	60,000	60,000	0	5,000 円×12 名分
	0	0	0	
2 事業収入	0	0	0	
	0	0	0	
3 寄付金収入	0	0	0	
	0	0	0	
4 受取利息	100	100	0	
5 雑収入	0	0	0	
当期収入 (A)	60,100	60,100	0	
前年度収支差額繰入	443,458	480,870	37,412	
収入合計 (B)	503,558	540,970	37,412	

【支出の部】

(単位:円)

項目	前年度予算 (H21 年度)	予算(H22 年度)	対前年比較増減	備 考
1 事業支出	210,000	210,000	0	
基金事業費	200,000	200,000	0	H22 コラボ☆チャレン ジ事業協働実施
広報事業費	10,000	10,000	0	
	0	0	0	
2 一般管理費	12,000	24,000	24,000	
事務局委託	12,000	24,000	24,000	H21・H22 いわて NPO-NET サポート委託料
研修費	0	0	0	
新聞図書費	0	0	0	
保険料	0	0	0	



公租公課	0	0	0
給料賞与支出	0	0	0
法定福利	0	0	0
貸貸料	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
備品費	0	0	0
通信費	0	0	0
委託費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
水道光熱費	0	0	0
会議費	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0
諸会費	0	0	0
リース料	0	0	0
支払手数料	0	0	0
支払利息	0	0	0
顧問料	0	0	0
雑支出	0	0	0
3 法人・住民・事業税	0	0	0
4 予備費	0	0	0
支出合計 (C)	222,000	234,000	0
収支差額 (B-C)	281,558	306,970	25,412

参考 収支差額(当該年度) (A-C)	-161,900	-173,900	-12,000
---------------------	----------	----------	---------

